

議員全員協議会会議録

令和5年12月20日

宮古市議会

令和5年12月宮古市議会 議員全員協議会会議録目次

(12月20日)

議事日程	1
出席議員	2
欠席議員	2
議会事務局出席者	2
開 会	3
協議事項(1)	3
散 会	6

宮古市議会議員全員協議会会議録

日 時

令和5年12月20日（水曜日） 午前9時30分

場 所

議事堂 委員会室

○

事 件

〔説明事項〕

（１）決議案の取り扱いについて

出席議員（19名）

1番	畠	山	智	章	君	2番	田	代	勝	久	君	
3番	古	舘		博	君	4番	中	嶋	勝	司	君	
5番	今	村		正	君	6番	白	石	雅	一	君	
7番	木	村		誠	君	8番	西	村	昭	二	君	
10番	小	島	直	也	君	11番	鳥	居		晋	君	
13番	伊	藤		清	君	15番	工	藤	小	百	合	君
16番	坂	本	悦	夫	君	17番	長	門	孝	則	君	
18番	落	合	久	三	君	19番	松	本	尚	美	君	
20番	田	中		尚	君	21番	竹	花	邦	彦	君	
22番	橋	本	久	夫	君							

欠席議員（1名） 14番 高 橋 秀 正 君

議会事務局出席者

事務局長	前田正浩	次	長	前川克寿
主査	南舘亜希子			

開 会

午前9時30分 開会

○議長（橋本久夫君）

おはようございます。ただいまから議員全員協議会を開会いたします。ただいままでの出席は18名でございます。会議は成立しております。本日の案件は協議事項1件となります。

○

<説明事項>（1）決議案の取り扱いについて

○議長（橋本久夫君）

それでは協議事項の1、決議案の取り扱いについてを議題とします。タブレットに配信されております資料を御覧ください。御覧いただいております決議案が12月15日に、議員3名により提出されております。そこで、同日、議会運営委員会を開き、取扱いを協議したところ、今定例会議中に審議を行うことが決定されました。よって、本案は、本日の議事日程に掲載し、提案審議することとしておりますが、それに先立ち、全会一致での決議となるよう、内容について理解を深める場として、全員協議会を設定しました。提案議員より決議案の説明を受けたいと思います。それでは、松本議員、説明願います。

○19番（松本尚美君）

はい、おはようございます。今議長から説明をいただきましたけれども、今回、最終日ですね、今日本会議に決議案として上程をさせていただきたい。そのことで今、全協を開いていただいております。御覧いただければ御理解いただけるというふうに思いますが、パレスチナ自治区ガザ地区における即時かつ持続的な人道的停戦を求める決議案の提出についてでございます。御案内のとおり毎日、報道等で、このガザ地区、いわゆるイスラエルによる攻撃が非常に日々激しさを増している状況でございます。そして、ガザ地区に住んでおられる、子供が多いようでありまして、1万9000人を超える亡くなられる方が継続して続いております。この後、さらにですね、被害が拡大するということも当然懸念される状況でございます。何とか1日も早くですね、停戦を求めて、そして次なる平和な時代を迎えることができるようにという思いを込めまして、決議案を皆様に御理解いただき、採択をいただきたいと思います。別紙というんですか、内容については、今この場では、申し上げませんが、お読みいただければ、十二分に御理解をいただけるものと思っております。

新聞等でも、それぞれ県内の議会においても一部休戦という言葉で決議案が採択されておりますけれども、当市議会ではさらに踏み込んでですね、国連の議決にありますように、強く求めたいのはやはり停戦ということで、言葉を変えさせていただいております。御理解をいただければと思います。事前にはですね、この3人が、提出者ということになっておりますけれども、事前に落合議員から、この定例会議中において、決議案をぜひ採択してほしいと。それにはですね、皆さんの御理解いただける、よりスムーズに御理解いただけるものとして、常任委員長3名が提出すれば、よりスムーズに御理解いただけるんじゃないかということもありましたので、申し添えたいと思います。よろしくお願いいたします。

○議長（橋本久夫君）

はい。ただいま説明が終わりました。この件について皆様のほうから何か質問、意見等があれば、挙手を願いたいと思いますが、長門議員。

○17番（長門孝則君）

その決議文については別に、これでいいと思いますが、この決議文を決議して終わりにするのか、あるいは国

のほうに送付するのか。例えば外務省のほうに、この決議文を送付する予定があるのかどうか、その辺の送付先についてお聞きしたいと思います。

○議長（橋本久夫君）

松本議員。

○19 番（松本尚美君）

はい。説明の際に、それも加えるべきだったなと思っておりますけれども、事前に、この議論をした際に、私もそのことは充分ありうるなということで議論をさせていただきました。今、前提としておりますのは、他の議会での決議案は決議するだけということが多いようでありまして、より強く、この決議案にのっとって、停戦を求めるということを考えますと、やはりイスラエル大使館も加えて日本国でありますので内閣総理大臣宛てがふさわしいかなということで現状考えております。皆さんの御賛同いただければ、そういった対応にしていきたいと思っておりますし、また外務大臣も、対象ということであれば、外交努力ですね。そういったこともあれば、加えていければなというふうに思っております。よろしいでしょうか。

○議長（橋本久夫君）

よろしいですか。はい、そのほか皆様のほうから。田中議員。

○20 番（田中尚君）

議会運営委員会でも、この件につきましては議案の取扱い等も含めて協議した経過がございますけれども、その折にですね、これまたちょっと松本議員が触れるのかなと思っておりましたが、決議だけでいいのかと。この下敷きになったのは、ウクライナの決議、あれは意見書だったかなあの時は、いずれ当議会としても決議案を上げた実例があります。今回のガザ地区における人的支援の対応の違いってということで議論した内容でございます、それは何かといいますと、やっぱりウクライナの時には、具体的には、当市議会として、議員の皆さんお1人お1人から拠出をいただいてですね、支援金をお届けしてるということですので、それも今回どうするんだということも実は議論しまして、これについても一定、委員長触れられなかったわけでありまして、提案者の、これもですね、そういう方向で、前回のウクライナの際の経験を生かしてですね、今回も同様の対応をしよう。具体的にお話をさせていただきますと、現在宮古市議会議員は20名でございますので、お一人1万円ということで、宮古市議会として20万円日赤なのか、しっかり現地に届くように、ウクライナの際と同様にですね、支援をしようということもあわせて、今日の全協の場で議論したほうがいいのかと思って、私のほうから、あえて補足的に発言させていただきました。よろしくお願いします。

○議長（橋本久夫君）

はい。ただいま議会運営委員会の副委員長から御発言がございました。その件を受けて、松本議員、お願いいたします。

○19 番（松本尚美君）

はい。今日この場はですね、この決議案に対する御理解をいただきたいというのが趣旨というふうに理解しておりました。田中議員の今、補足説明っていいですか、そういった形で今お話がありましたけれども、支援金に関しては、やはりこの場ではないのかどうかっていうのはちょっと判断出来なかったものですから、当然、説明に加えておりません。これは改めて、どういう形で金額も含めてですね、市政調査会からってということもありましたんで、議運ではまだ100パーセント決定したものではないというふうに思っておりましたし、市政調査会の運営については、やっぱり、いきなり踏み込んではいけないう判断でしたので、議長がどうそれを払

うかですね、含めて、直接は、この場で私のほうからは申し上げられないということです。

○議長（橋本久夫君）

そうですね、今の松本議員のお話は、まず決議案については、このような形で提案させていただきますということになります。先日の議運のお話の中では、我々も支援金のお話が出ておりましたんで、それはまだ具体的には決定しておりませんので、市政調査会、前例に倣えば、ウクライナ支援のときは、市政調査会からお金を拠出したということになりますので、ここで一旦ちょっと、市政調査会のほうから報告をしていただければと思いますが、伊藤議員。

○13 番（伊藤清君）

はい。ウクライナに続いてまた支援金ということで話されておるようですけども、皆さんがよければ、そういった形でやってもいいのかなとは思っております。残金につきましても、60 万円ほどあります。20 万円出しても 40 万円ほど残ると。今後、支出の予定がないことから、いいのかなというふうには、市政調査会のほうでは思っております。以上です。

○議長（橋本久夫君）

では、このことについては、ここでお諮りしたほうがよろしいですか。それとも、よろしいですか。ちょっと決議とはまた分けて捉えたいと思いますけども、一応決議については、このような形でとって、その後の対応については、私どもも支援金として 1 万円ずつ拠出する。一旦市政調査会のほうで立替えていただいて、我々のほうから後で拠出するっていうな形でよろしいですよ。そういうことですか。そういうことじゃない。すいません。田中議員。

○20 番（田中尚君）

提出者であります。松本議員の御判断、先ほどお話をいただきました。そうだったなという思いもして、伺っていましたが、そういった意味で、具体的にどうするかは、議運では決めなかったという経過はそのとおりであります。ただ、先ほどの市政調査会の伊藤会長の発言によりますと、今年度市政調査会の残金を見ると、前回は建て替えていただきました。しかも今回は事務的にも賞与も出ております。12 月の期末手当も明日明日振り込まれるという状況ですので、議長がお話しされたように、ここは一旦市政調査会で建て替える案も出たんですが、いずれ我々のもとの拠出で出来てるのは、調査会の会費でもありますので、今年度使い道が特にないようであれば、そこから拠出して矛盾がないということですので、建て替えていうことでなくてもいいんじゃないか。そこは議長に、私とすれば、取扱いも含めてお任せしてもいいのかなというふうに思っております。私の意見は、調査会のほうで充てると。元はといえば我々が出しているお金だっていう理屈になりますので、よろしくお取り計らいをお願いします。

○議長（橋本久夫君）

了解いたしました。

○18 番（落合久三君）

そういうふうに議論しましたから、調査会は。

○議長（橋本久夫君）

はい、了解いたしました。それでは、その件は、私のほうで後で皆様に結果を御報告したいと思いますので、はい、よろしいですか。はい、では決議案については、そのほかございますか。無いようですね。はい、では、なければこの件については、これで終わりたいと思います。それでは、本決議案は、この後本会議で審議いたし

ますが、決議案への説明と協議はこの場で行ったことから、会議規則第35条第3項の規定を用いて、委員会への付託は行わないこととし、また、質疑討論を省略して採決を行いたいと思いますので、皆様の御理解をお願いいたします。

〔「異議なし。」と呼ぶ者あり〕

○議長（橋本久夫君）

はい。それでは、予定していた案件を終了いたします。その他に移りますが、何か皆様のほうからございませんか。

〔「なし。」と呼ぶ者あり〕

○議長（橋本久夫君）

なし。はい、ほかになければ、これをもちまして議員全員協議会を閉会いたします。大変お疲れさまでした。

午前9時43分 閉会

○

宮古市議会議長 橋 本 久 夫